

QPIX ソフトウエア

QPIX CONTROL2

qatm.com/jp/products/hardness-testing/software/qpix-control2/

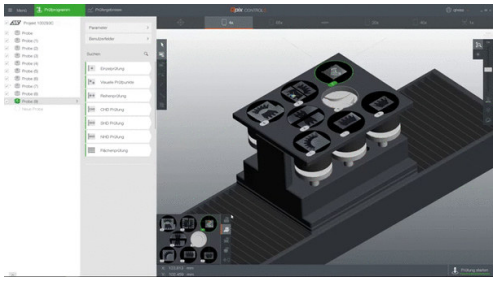
QPIX CONTROL2

QPIX ソフトウエア

Qpix Control2は、硬さ試験の次世代を担うソフトウェアです。お客様のご意見・ご要望を取り入れながら開発を進め、これまでにない快適な操作を実現しました。

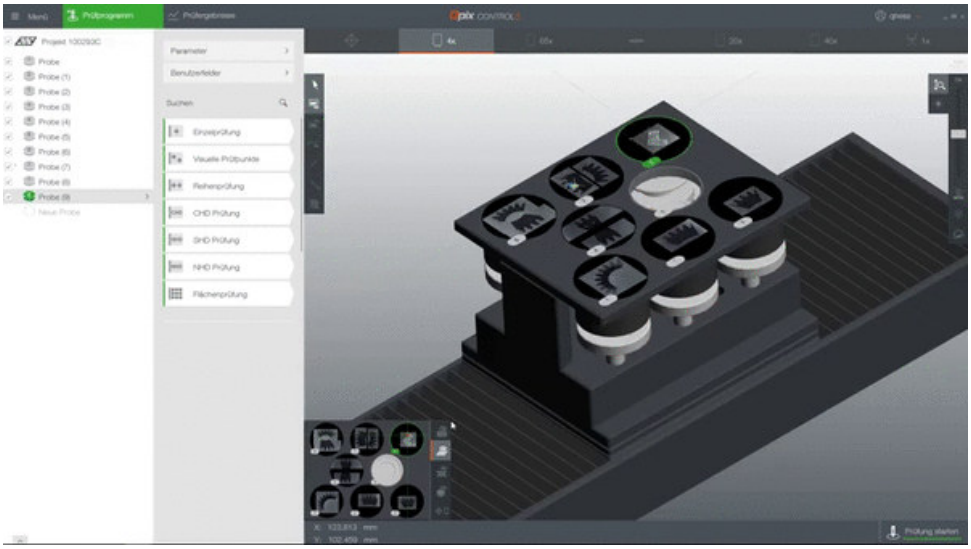
高さ自動調節と非接触式位置合わせ機能を搭載し、ソフトウェアで制御可能な検査ヘッド、一体型の試料ホルダー、そしてCAD互換の3次元画像処理機能、3次元の視点と各種設定の制御機能を備えたソフトウェアによって、Qnessは硬さ試験に新しい基準を確立しています。

革新的なCAS技術（Collision Avoidance System）は、可視化されたテストエリア内のすべての動きの3Dプレビュー計算を生成することで、デバイス内の機械部品を衝突や操作ミスから保護します。



プロ仕様の機能構成と直感的な操作性

画期的な3次元画面コントロール



ライブ画像や3D画像の表示を含めた試料管理

考え抜かれたソフトウェアアーキテクチャ

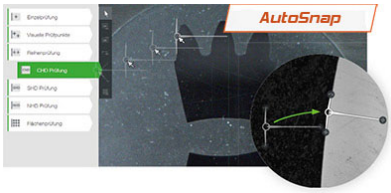


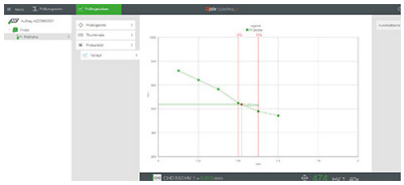
適する: Qness 60 A/A+ EVO、Qness 150 A/A+、Qness 250/750/3000 A/A+、Qness 250/750 CA/CA+。

試料の装着、パターンの設定、試験の開始

3つの手順だけで試験結果を提供







1 | 試料の装着

試験機が自動的に試料ホルダーの高さまで動きます。試料の写真が自動的に撮影されます。

2 | パターンの設定

すばやいパターン設定：測定パターンを希望する位置までドラッグします。一連の測定点を自動的に整列する機能が備わっているので、測定点の位置が補正されます。

3 | 試験の開始

該当の硬さ試験規格の試験法に従って、完全自動で試験が実施されます。

複数の試料、テンプレート管理、最適停止機能など

多彩な機能をもつ量産モデルで汎用性を実現



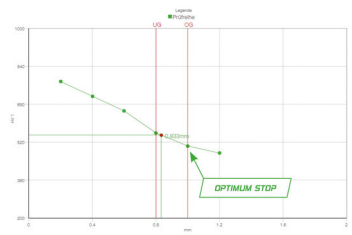
試料の装着

試験機が自動的に試料ホルダーの高さまで動きます。試料の写真が自動的に撮影されます。



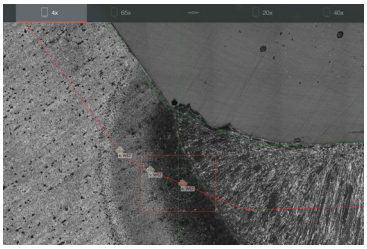
パターンの設定

すばやいパターン設定：測定パターンを希望する位置までドラッグします。一連の測定点を自動的に整列する機能が備わっているので、測定点の位置が補正されます。



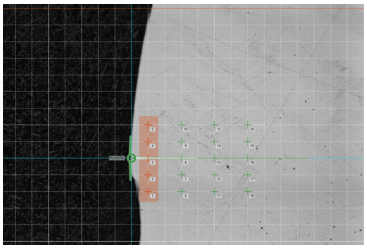
下限到達時の）最適停止機能を実装したCHD/SHD/NHD測定

すべてのくぼみを計測してから硬さ値を計算し、硬さの下限値を下回ると測定を完了させます。試験全体にかかる時間を縮小できます。



溶接部の試験

熱の影響を受ける溶接部の測定点を多角形の辺に沿って平行に配置していきます。位置決め用の円と測定点のマークが表示されるので正確に配置できます。

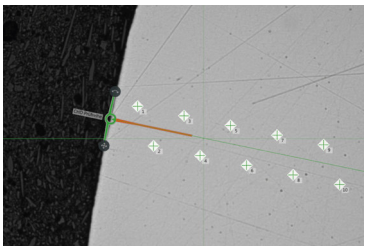


焼結金属の試験

複数の測定点をまとめてグループにし、その硬さ値にばらつきがある場合は、異常値を除外した平均を求めます。

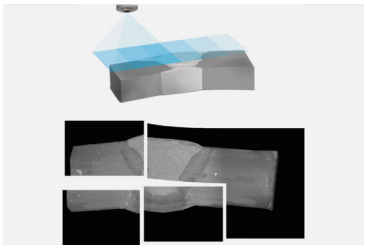
QPIX CONTROL2

多彩な機能



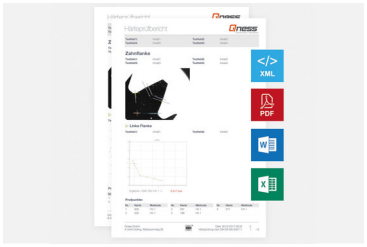
測定点の位置の予測

予想されるくぼみの大きさが表示されるので、圧子を押し込む位置を簡単に決められます。くぼみの間隔が規定の最短距離より短い場合は警告が表示されます。



パノラマ画像

試料の撮影と画像解析時にはパノラマ画像が使用できます。ごく小さな試料から非常に大きな試料まで、常に鮮明な画像が得られます。硬さ試験の開始前、または全工程完了後に、自動撮影をプログラムできます。



高度なデータ管理

試験手順の構成とデータ表示方法を設定できます。保存する試験データの構成を決めるための幅広いオプションがあります。エクスポートするファイルと試験手順の内容をQpix Control2ソフトウェアで設定できるので、日常的なルーチン作業を簡易化できます。

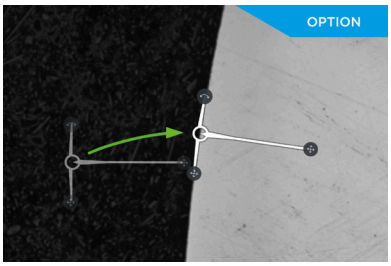


硬さ基準片の管理

較正の設定と較正データの分析：Qness Calibration Managerで特定の較正周期を設定して、較正時期が来るとメッセージが表示されるようにすることができます。較正結果は、継続的に統計を作成しているデータ群にボタンワンタッチで追加することができます。較正の許容誤差と硬さ値の長期間の傾向が、使用した装置と基準片ごとに分かりやすく表示されます。Qnessの硬さ基準片のデータはオンラインでチェックできます。基準片の詳細を入力する必要はありません。試験手順書も簡単に出力できるので、品質監査にも役立ちます。

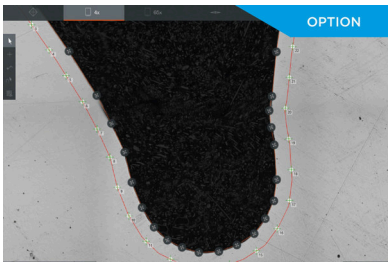
エッジ検出、輪郭のスキャン、…

多彩なオプション



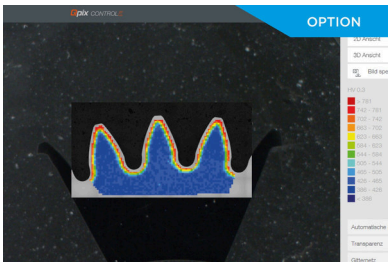
エッジ検出

試験工程のテンプレートとエッジ検出ソフトウェアモジュールを使うと、測定点のパターンが試料からずれているときに位置を微調整できます。試験を開始する前に、試験機が自動的に正しい開始位置に動き、測定点の位置が補正されます。



輪郭のスキャン

輪郭全体に沿って測定点を配置するか、一部だけを使用するかを選択できます。測定レンズによってスキャンされた輪郭全体のデータは、すべてプログラムに保存されます。このデータ収集後は、輪郭に沿って配置する測定点の数や輪郭との距離を指定することができます。このようにプログラムすることで、硬さ試験を全自動で実施することができます。



2次元と3次元画像のカラーマップ

熱処理された試料の表面全体または一部の硬さ値の分布をカラーマップで示します。2次元画像および自由に回転可能な3次元画像が、硬さ値に従って色分けされます。

QPIX CONTROL2

製品情報 →

qatm.com/jp/products/hardness-testing/software/qpix-control2/



QATM
a VERDER company

qatm.com/jp/products/hardness-testing/software/qpix-control2/

© QATM – qatm.com / 内容は予告なく変更または修正される場合があります